

12月

## 総合サポートセンターという 新しい窓口になりました

泌尿器科部長  
(総合サポートセンター委員長)

いしうら よしゆき  
石浦 嘉之



医療の細分化が進む中、健康に不安を抱えた方々にとっては、どのタイミングでどこに足を運べばよいのかわかりづらいといった問題があります。健康への不安は本人のみならず家族を含めた問題でもあります。

かかりつけ医をお持ちの方でしたら、適宜かかりつけ医に相談し、病状に応じて富山労災病院に紹介してもらうことが可能です。これまでは「地域連携室」を介してご紹介頂いておりました。デイケアサービスを受けておられる方は、看護師や介護士、ケアマネジャーといった、医師以外の医療福祉従事者との接点が多くなり、医療福祉従事者と富山労災病院との連携の重要度が増しております。

富山労災病院で入院となった場合は「入退院支援センター」が中心となって円滑な入院と退院、ならびに退院後の医療福祉従事者との連携ができるよう努めてきました。限られたマンパワーの中で、円滑な診療が行われるように相談に乗り調整してきたものの、要望の多様化が進み、従来の枠組みでは対応が難しくなりつつありました。

これまではがん患者さんあるいは就労者に対する「相談窓口」を設置し、相談に応じていました。近年相談内容が多様化してきました。

これらを踏まえ今年度から、地域医療連携センター、入退院支援センター、相談支援センターの3つの部門を統括した総合サポートセンターを開設しました。3つのセンターがほぼワンフロアで業務を遂行することにより、従来に比べ連動性と迅速性が高まりました。わかりやすい窓口を設置し、前向きに情報発信し、地域住民や勤労者や近隣の医療福祉従事者など富山労災病院を頼りにして下さる方々の相談ごとに対し迅速に対応いたします。そして状況に応じて専門性の高い診療を提供いたします。

相談者（患者、家族、医療福祉従事者など）と同じ目線で、当院の病院機能を最大限生かした診療が円滑に提供できるよう道筋をつけることこそ、総合的なサポートにつながります。また本業務は病院の入り口にもなり得ます。われわれメンバー全員がこのことを肝に銘じ従事していきますのでよろしくお願い申し上げます。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：12月1日～12月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「(仮) 膵臓がんの早期発見について」(出演者) 消化器内科医師 徳永 麻美



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛  
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>